

根釧の経済概況（令和6年12月末基準）：根室管内

水産：根室管内の水揚げは数量・金額ともに前年比増加。サンマ・秋サケが好調に推移。

①根室管内総水揚げ（各年1~12月）

	根室市		根室管内3町		根室管内合計			
	数量(t)	金額(百万円)	数量(t)	金額(百万円)	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
R6	59,405	24,334	55,792	21,885	115,197	+6.8%	46,219	+23.7%
R5	51,005	19,313	56,803	18,040	107,808	▲1.5%	37,353	▲2.3%
R4	48,431	18,201	61,114	20,046	109,545	▲12.1%	38,247	▲0.7%
R3	53,805	19,656	70,830	18,889	124,635	+13.5%	38,545	+23.8%
R2	52,410	17,529	57,362	13,592	109,772	▲18.2%	31,121	▲24.4%

②秋サケ漁(根室管内・各年11月末)

	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	単価(円/kg)
R6	8,278	+20.0%	8,775	1,060
R5	6,893	▲25.6%	4,726	686
R4	9,266	+69.0%	6,608	713

②サンマ漁(根室・各年12月末)

	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	単価(円/kg)
R6	20,126	+55.4%	9,253	459
R5	12,944	+35.3%	5,042	389
R4	9,564	▲8.7%	4,957	518

- ・サンマは漁の解禁日を統一し、12月上旬まで操業、日本に近い公海に漁場ができたことで数量は前年比55.4%増加。令和元年以降、毎年減少で推移していたが増加に転じた。
- ・秋サケ漁は数量が前年比20.0%増加し単価も上昇。目廻りは2.77kgで、昨年の2.76kgをわずかに上回るが引き続き小型傾向にある。
- ・羅臼イカ漁は数量で前年同期比45.3%減少、金額で同45.3%減少となり厳しい環境が続く。

②イカ漁(羅臼・各年12月末)

	数量(t)	金額(百万円)	単価(円/kg)
R6	84	60	714
R5	155	110	714

酪農：根室、釧路管内ともに4~12月生乳生産量は、前年実績は上回る。

根室管内生乳生産量（各年4~12月）

年度別	数量(t)	前年比
R6	1,019,595	+1.4%
R5	1,005,189	▲3.8%
R4	1,044,903	▲1.9%
R3	1,065,719	+3.6%

生乳生産量（4~12月）※生乳生産量はホクレン調べ

- ・根室管内の4~12月生乳生産量は、1,019千tで前年同期比1.4%増加。全道各地区別でも前年同期比1~2%前後での増加がみられている。一昨年の酷暑の影響で分娩時期が後ろにずれ込んだことで、7月が前年同期比で減少したものの、今夏は暑さも穏やかで加えて昨年産の粗飼料の出来が良好だったことから、8月以降同比増加で推移。

地区別	数量(t)	前年比
全道	2,954,954	+0.8%
十勝	954,377	+1.2%
北網	445,500	+2.0%
根室	629,838	+1.5%
釧路	389,757	+1.2%

今後の需給動向等

- ・来夏は平年よりも気温が上昇すると見込まれており、暑熱対策が急務だが、設備コストは依然として高止まりの状態から、経営が厳しく酪農を余儀なくされる酪農家が増加している。今後、搾乳牛頭数が減少していくとみられ、乳牛資源が限られてくる中で、生乳ロスの低減も考えていく必要があるとしている。
- ・ヨーグルトの原料である脱脂粉乳の需要は低迷しているが、バターの需要は業務用を中心に堅調であり、両者における需要の乖離が課題となる。

○R6年度根室管内月別伸び率(前年同月比・%)

7月	▲1.3%	8月	+3.5%	9月	+3.6%
10月	+3.2%	11月	+2.2%	12月	+1.3%

家畜取引：根室市場の取扱頭数が前年同期比6.3%減少、金額は同比4.7%増加。別海市場の取扱頭数は前年同期比7.4%減少、金額は同比6.8%減少。

□根室市場取引高（各年4~12月）

	取扱頭数(頭)	前年比	金額(百万円)	前年比	単価(千円)
R6	33,410	▲6.3%	6,868	+4.7%	205
R5	35,683	+1.1%	6,554	▲1.6%	183
R4	35,294	+1.1%	6,662	▲21.0%	188

□別海市場取引高（各年4~12月）

	取扱頭数(頭)	金額(百万円)
R6	5,277	567
R5	5,704	609
前年比	▲7.4%	▲6.8%

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
初生ホルスタイン牝 (単位：千円)	79.2	34.5	32.1	30.6	21.7	42.7
肉牛ホルスタイン経産牛 (単位：千円)	184.7	170.8	173.4	163.4	163.5	158.3

貿易：輸出は前年同期比減少、輸入は同増加。

根釧の経済概況（令和6年12月末基準）：根室管内

- 【総額】 89億12百万円(+2.0%) 外国貿易船の入港隻数380隻(前年比▲12隻)
- 【輸出】 41百万円(▲10.4%) ひも・網・ケーブル0.4百万円(前年実績なし) 一般機械16百万円(▲15.3%) 輸送用機器1百万円(▲89.7%)
- 【輸入】 88億71百万円(+2.1%) 生鮮魚介類87億42百万円(+4.4%) 冷凍魚介類1億28百万円(▲59.4%)

根釧の経済概況（令和6年12月末基準）：釧路管内

水産：釧路港の水揚げは数量・金額ともに前年比減少。厚岸港は数量・金額ともに前年比増加。

①釧路港総水揚高（各年1~12月）

	全体			
	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
R6	173,659	▲8.3%	11,808	▲17.5%
R5	189,416	+9.7%	14,323	+35.9%
R4	172,554	▲15.6%	10,537	+18.9%
R3	204,499	+6.7%	8,860	+7.6%
R2	191,635	+11.2%	8,227	▲1.2%

	(うち、スケソ)				
	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減	単価(円/kg)
	15,546	▲4.1%	936	▲10.9%	60
	16,226	▲43.1%	1,051	▲38.6%	65
	28,537	▲36.1%	1,712	▲12.6%	60
	44,724	+13.3%	1,959	+12.8%	44
	39,446	+27.2%	1,736	▲2.4%	44

②釧路港魚種別水揚高(R6年1~12月)

主な魚種	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
スケソ	15,546	▲4.1%	936	▲10.9%
マダラ	7,108	+30.3%	1,780	+31.3%
サンマ	274	4.1倍	91	3.3倍
イカ	218	▲67.3%	79	▲88.1%
カレイ類	524	▲39.8%	129	▲19.2%
サケ・マス	35	▲2.7%	29	▲1.5%
イワシ	148,165	▲7.6%	7,923	▲21.5%
ホッケ	9	▲35.7%	3	▲2.2%

③厚岸港水揚高（各年1~12月）

	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
R6	11,133	+15.6%	4,984	+26.9%
R5	9,631	+49.5%	3,926	+7.8%

④厚岸港魚種別水揚高(R6年1~12月)

主な魚種	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
サンマ	3,504	1.8倍	1,321	2.0倍
カキ	619	+1.2%	961	+14.8%
アサリ	1,251	+13.6%	913	+3.6%
ツブ	703	+6.5%	498	+19.7%

【釧路港水揚】

- ・R6年水揚げ数量は前年同期比8.3%の減少、金額は同比17.5%の減少。サンマの水揚げが好調で数量は前年同期比4.1倍、金額も3.3倍に増加。マダラも数量、金額ともに前年同期比増加した。その他の主要魚種は数量、金額ともに減少した。
- ・特にイカは大幅に減少した。
- ・主力であるイワシも数量、金額ともに前年同期比で減少。金額の減少はミールの国際市場が落ち着きを見せたことや、主産国であるペルーが水揚げを再開したことなどが影響とみられる。

【厚岸港水揚】

- ・R6年水揚げ数量は前年同期比15.6%の増加、金額は同比26.9%の増加。すべての主要魚種が数量、金額ともに前年同期比で増加した。特にカキは数量は前年並みだったが、全国的な需要の高まりから高値で推移し、金額が前年同期比で14.8%の増加となり、過去最高。
- ・アサリの数量は前年同期比13.6%の増加、金額は同比3.6%増加。
- ・ツブの数量は前年同期比6.5%増加、金額は同比19.7%の増加。

製紙：市内製紙工場のR6年4~12月生産量は、前年同期比4.1%増加。

観光：R6年上期の釧路管内入込客数は4,308千人で、前年同期比2.3%増加。

- ・釧路市はクルーズ船の寄港回数や大型旅客船の増加、夏の涼やかな気候を求めて訪問する観光客やスポーツ合宿の増加、また、欧米豪の伸びもみられており、前年同期比で増加。
- ・厚岸町では、厚岸味覚ターミナルの入込数が昨年よりも減少したものの、町内の各イベントの入込客数が増加したことで、前年同期比で微増となった。
- ・標茶町、白糠町は、新型コロナウイルスの感染対策規制の緩和から、観光需要の分散や急激な増加がみられず、前年同期比で減少した。
- ・全体的に円安によるインバウンドの増加が見られている。

貿易：輸出は前年同期比増加、輸入は同比減少。

(R6年1~12月貿易実績・釧路税関支所発表・()内前年同期比)

- 【総額】 1,326億6百万円 (▲20.3%) 外国貿易船の入港隻数337隻 (前年比▲2隻)
- 【輸出】 127億27百万円 (+8.5%) 魚介類・同調整品26億14百万円 (+19.6%) 鉄鋼くず40億38百万円 (+7.4%)
動物性油脂33億41百万円 (▲6.5%)
- 【輸入】 1,198億79百万円 (▲22.5%) 肉類・同調整品19億22百万円 (+28.8%)
魚介類・同調整品60億34百万円 (▲16.8%) 米53億9百万円 (▲52.7%)
植物性原材料19億17百万円 (▲33.2%) 肥料187億35百万円 (▲32.6%)

全国・全道の経済概況（令和6年12月末基準）

住宅着工戸数

全国

■ 4～12月合計は609千戸で前年同期比1.3%減少。利用別では、貸家・給与は増加したものの持家・分譲が前年同期比減少。

月別			
	着工戸数(戸)	前年比	
R6年 12月	62,957	▲2.5%	
R6年 11月	65,037	▲1.8%	
R6年 10月	69,669	▲2.9%	
R6年 9月	68,548	▲0.5%	
R6年 8月	66,819	▲5.0%	
R6年 7月	68,014	▲0.2%	
R6年4～12月計			
	着工戸数(戸)	前年比	
内訳		持家	▲0.8%
		貸家	+0.6%
		給与	+37.7%
		分譲	▲5.4%

■ 4～12月合計は、前年同期比8.3%増加。工事請負契約額は月別にみると8、11、12月で前年同期比減少、7、9、10月で同増加。

月別			
R6 各月	工事請負契約額(百万円)	前年比	
R6年 12月	1,629,049	+2.0%	
R6年 11月	1,294,892	▲0.3%	
R6年 10月	1,743,545	+19.5%	
R6年 9月	2,252,807	+5.6%	
R6年 8月	1,706,237	+4.5%	
R6年 7月	2,179,595	+17.6%	
年別			
各年(4～12月)	工事請負契約額(百万円)	前年比	
R6	15,720,306	+8.3%	
R5	14,513,824	▲2.5%	
R4	14,892,454	+2.6%	

公共工事請負高

全道

■ 4～12月合計は23千戸で前年同期比0.7%減少。利用別では、貸家は増加したものの持家・給与・分譲が前年同期比減少。

月別			
	着工戸数(戸)	前年比	
R6年 12月	2,097	+6.5%	
R6年 11月	2,844	+31.7%	
R6年 10月	2,561	▲17.1%	
R6年 9月	2,340	+2.1%	
R6年 8月	2,289	▲14.1%	
R6年 7月	2,944	+8.0%	
R6年4～12月計			
	着工戸数(戸)	前年比	
内訳		持家	▲3.5%
		貸家	+9.5%
		給与	▲38.5%
		分譲	▲30.1%

■ 4～12月合計は、前年同期比9.6%増加。発注機関別では、独立行政法人等が46.9%、地方公社が3.1倍の増加。国と北海道は減少。

年別		
各年(4～12月)	前払保証請負額(百万円)	前年比
R6	998,430	+9.6%
R5	910,374	+13.6%
R4	801,069	▲6.4%
R3	856,416	▲4.7%
発注機関別 (R6年4～12月)		
	前払保証請負額(百万円)	前年比
国	192,139	▲2.6%
北海道	178,902	▲2.8%
道内市町村	311,306	+7.6%
独立行政法人等	214,895	+46.9%
地方公社	3,623	3.1倍

企業倒産動向

■ 4～12月合計は、7,597件で前年同期比15.5%増加。負債額は1兆8673億円で同10.3%減少。

年別推移 (金額単位：億円)				
各年(4～12月)	件数(件)	前年比	負債額	前年比
R6	7,597	+15.5%	18,673	▲10.3%
R5	6,577	+34.8%	20,820	+1.8%
R4	4,879	+10.4%	20,437	2.3倍
R3	4,419	▲22.7%	8,542	+9.8%
R2	5,718	▲10.5%	7,779	▲17.8%

■ 4～12月合計は、201件で前年同期比2.0%増加。負債額は351億円で同30.1%増加。

年別推移 (金額単位：億円)				
各年(4～12月)	件数(件)	前年比	負債額	前年比
R6	201	+2.0%	351	+30.1%
R5	197	+35.8%	270	+18.9%
R4	145	+51.0%	227	+98.0%
R3	96	▲22.5%	114	▲21.6%
R2	124	▲18.4%	146	▲38.4%

観光客入込動向

■ R5年10月～R6年9月は四半期全て前年同期比で増加、特にR6年1～3月が同比10.5%の増加。延旅行者数はコロナ前の平均(H28-30年度)382,100千人に対して、R5年度335,332千人となっており、コロナ前の87.7%まで回復した。

延旅行者数(千人)		
	延旅行者数(千人)	前年同期比
R6年7～9月	99,622	+6.9%
R6年4～6月	96,393	+8.6%
R6年1～3月	73,273	+10.5%
R5年10～12月	80,171	+4.2%
各年度		
	延旅行者数(千人)	前年同期比
R5	335,332	+7.9%
R4	310,702	+78.2%
R3	174,333	▲9.7%

■ 延旅行者数はコロナ前の平均(H28-30年度)15,840千人に対して、R5年度14,697千人となっており、コロナ前の92.7%まで回復した。R5年10月～R6年3月の前年同期比は減少。R6年4～6月は同比38.8%の大幅増加。

延旅行者数(千人)		
	延旅行者数(千人)	前年同期比
R6年7～9月	6,094	+8.9%
R6年4～6月	5,537	+38.8%
R6年1～3月	2,461	▲16.4%
R5年10～12月	2,657	▲26.3%
各年度		
	延旅行者数(千人)	前年同期比
R5	14,697	+33.8%
R4	10,981	+48.9%
R3	7,374	▲12.3%

根釧の経済概況（令和6年12月末基準）

住宅着工戸数

公共工事請負高

企業倒産動向

観光客入込動向

根室

■4～12月合計は27戸で前年同期比65.8%減少。利用別では、貸家・給与・分譲・持家のすべてにおいて減少。

□根室市住宅着工戸数

		月別		
	戸数(戸)	前年比(戸)	前年比	
R6年 12月	1	▲1	▲50.0%	
R6年 11月	3	+3	全増	
R6年 10月	2	▲33	▲94.2%	
R6年 9月	3	▲2	▲40.0%	
R6年 8月	3	+1	+50.0%	
R6年 7月	5	▲4	▲44.4%	

年別（4～12月）						
各年(4～12月)	持家	貸家	給与	分譲	合計	前年比
R6	23	3	0	1	27	▲65.8%
R5	30	45	2	2	79	+75.5%
R4	40	4	0	1	45	▲33.8%

■4～12月合計は、前年同期比1.8%減少。工事種別では、舗装・電気・管が前年同期比増加、一般土木・建築が同減少。

年別（4～12月）		
各年(4～12月)	前払保証請負額(百万円)	前年比
R6	23,979	▲1.8%
R5	24,434	+15.1%
R4	21,217	▲4.0%
R3	22,118	▲3.8%

工事種別（4～12月）		
各工種	前払保証請負額(百万円)	前年比
一般土木	14,493	▲3.5%
舗装	1,607	+50.1%
建築	3,570	▲17.8%
電気	1,247	+22.9%
管	845	+28.4%

■4～12月の倒産件数は根室市内0件、管内全体では2件。件数・負債額ともに管内は前年同期比減少。

年別（4～12月）				
各年(4～12月)	【根室管内】		【うち、根室市】	
	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)
R6	2	252	0	0
R5	3	490	1	350
R4	1	32	1	32
R3	1	13	0	0
R2	5	895	0	0

■延旅行者数はコロナ前の平均(H28-30年度)1,828千人に対して、R5年度1,830千人となっており、コロナ前100.1%まで回復した。R6年1～3月が前年同期比40.1%で特に増加した。

	延旅行者数(千人)	前年同期比
R6年7～9月	927	+5.6%
R6年4～6月	429	+2.2%
R6年1～3月	263	+40.1%
R5年10～12月	267	+14.8%

各年度	延旅行者数(千人)	前年同期比
R5	1,830	+40.2%
R4	1,305	+34.8%
R3	967	▲8.8%

釧路

■4～12月合計は343戸で前年同期比19.4%減少。利用別では、貸家・給与・分譲・持家のすべてにおいて減少。

□釧路市住宅着工戸数

		月別		
	戸数(戸)	前年比(戸)	前年比	
R6年 12月	61	+38	2.6倍	
R6年 11月	39	0	前年同数	
R6年 10月	23	▲46	▲66.6%	
R6年 9月	18	▲11	▲37.9%	
R6年 8月	41	▲1	▲2.3%	
R6年 7月	32	▲38	▲54.2%	

年別（4～12月）						
各年(4～12月)	持家	貸家	給与	分譲	合計	前年比
R6	169	153	0	21	343	▲19.4%
R5	186	206	1	33	426	▲0.6%
R4	239	145	1	44	429	▲19.9%

■4～12月合計は前年同期比21.7%増加。工事種別では、舗装・建築・電気・管が前年同期比増加。一般土木が同減少。

年別（4～12月）		
各年(4～12月)	前払保証請負額(百万円)	前年比
R6	51,353	+21.7%
R5	42,190	+14.8%
R4	36,721	▲6.1%
R3	39,111	▲15.8%

工事種別（4～12月）		
各工種	前払保証請負額(百万円)	前年比
一般土木	19,250	▲10.1%
舗装	2,484	+9.7%
建築	18,641	2.0倍
電気	4,152	+28.1%
管	2,216	+28.0%

■4～12月倒産件数は釧路市内16件、管内全体では17件。件数・負債額ともに管内は前年同期比増加。

年別（4～12月）				
各年(4～12月)	【釧路管内】		【うち、釧路市】	
	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)
R6	17	732	16	649
R5	12	501	11	417
R4	11	2,615	8	1,926
R3	6	530	5	443
R2	8	753	4	284

■延旅行者数はコロナ前の平均(H28-30年度)7,820千人に対して、R5年度6,895千人となっており、コロナ前の88.1%まで回復した。

	延旅行者数(千人)	前年同期比
R6年7～9月	2,615	+2.9%
R6年4～6月	1,692	+1.3%
R6年1～3月	1,279	+3.1%
R5年10～12月	1,405	+5.3%

各年度	延旅行者数(千人)	前年同期比
R5	6,895	+11.4%
R4	6,189	+32.3%
R3	4,677	+8.5%